

新年祝賀祭

実施日時 2026年1月11日(日) 11時より

富士聖地での行事に代わって、このブックレットのプログラムをご無理のない範囲で、各自の自宅などで行なってください。

インターネットでのライブ配信(生放送)も行ないません。詳細は8ページをご覧ください。

このブックレットのみでもご参加いただけます。

※当日11時からの参加がご無理な方は、翌日12日(月)の午前11時(日本時間)までの間で、ご都合のつく時間に1回、行なってください。

※この行事では特別な光が降ろされます。その光は、24時間流れつづけており、各自がプログラムを行なった際に受け取れると昌美先生はおっしゃっています。

※行事に関するお問い合わせは、お電話にて行事前々日の1月9日(金)までをお願いします。

※1月10日(土)、11日(日)は、富士聖地にはお入りいただけません。

目 次

※ 昌美先生のご挨拶P 1

※ 「新年祝賀祭」プログラムP 4

1. 人間と真実の生き方

2. 世界平和の祈り

3. 特別プログラム～新年祝賀の神事～

① 2026年新年祝賀祭の光を受け取るP 5

② 神聖復活の印を7回組むP 6

③ 過去は消えた～大成就の神事P 6

※ インターネット・ライブ配信の視聴方法P 8

新年祝賀祭によせて

西園寺 昌美

皆様ごきげんよう。

2026年は、皆様にとってよい年となります。そして日本から世界に向けて、平和の型、神聖の型をさらに発信してゆくこととなります。それにより、平和を求める多くの人々が日本へ、そして富士聖地へとやってまいります。

やはり日本人の意識は高いのです。日本では、多くの人々が自然に言葉を交わしたり、大丈夫ですか？ お手伝いしますか？ 等と助け合います。ご挨拶やお掃除を子どもの頃から学び、日本人としての魂が自然にあふれ出てくるような流れがあるのです。そのようにして醸成された思いやり、助け合いの文化により、日本は世界から尊敬される国になると私は確信してやみません。

2025年、私は来る日も来る日も外へ出て、ご神事をしてまいりました。足を痛めていた時期もありますが、天から命令が下ればさまざまな地方に出かけ、歩きながらお祈りをしてまいりました。ただ黙って……それが私の修行であり、天から降りてくる五井先生のご慈愛と神命を一身に受け止め、ただただ足を運んでまいりました。地方に行くたびに肌で感じるのは、日本人はみな高いレベルの意識を持っておられるということです。その良さを改めて自覚しながら、会員の皆様方が世界人類の平和を祈ってくださる。その祈りが絶え間なく響いていることが、私の誇りであり、喜びであり、そして未来の安心につながっております。

日本には、戦後からずっと世界の平和を祈りつづける多くの会員の皆様のご存在があるのです。そしてコロナ前からは、神聖復活の印が組みつづけられ、祈りと光の渦に包まれているのです。それがすごい力となっているのであります。

もうお年を召し、ご病気となられた方も、富士聖地には来られなくても、その場で祈りつづけてくださる光とエネルギーを、私はひしひしと感じております。私は心から日本の素晴らしさ、富士聖地のすごさを改めて深く強く感じている日々です。そのことを2026年、皆様方も

至るところで感じられることと思います。

尊いお祈りを有難うございます。あなた方は日本だけではなく、世界中の国々、人々、生命を救っているのです。大地や海、大自然への祈りによって、あらゆる地震、災害をも防いでおられるのです。本当に自分を信頼してください。これ以上、身を粉にして尽くす必要はありません。そのままいてください。

そして、たまには旅行に出かけたり、美味しいものを召し上がったりして、自由にしてください。楽しんでください。それが私の喜びですし、私の心からの言葉です。

会員の皆様の中には、ご病気で寝ておられる方も、なかなか出かけられない方もたくさんいらっしゃると思います。それでも頑張って、友人知人たちで助け合って、一回でも富士聖地へ皆でドライブがてら出かけたられたら、それもまた楽しいひとときになるのではないかと思います。楽しむことを大事に、自分の喜びを大事に、2026年を生きてください。

さあ、我々のミッションは光を運ぶことです。新年祝賀祭においても、皆様がまずはご自身の中に光をいっぱい取り込んでいただき、そしてそれを世界に届ける意識でご参加ください。素晴らしい年が待っています。

1. 人間と真実の生き方

「人間と真実の生き方」を日本語と英語で奉唱してください。

声に出しても、心の中でも結構です。

2. 世界平和の祈り

「世界平和の祈り」を日本語と英語で唱えてください。

声に出しても、心の中でも結構です。

統一テープ（またはCD）使用の有無はご自由です。

※「人間と真実の生き方」「世界平和の祈り」の全文（日英）は毎月の白光誌に掲載されています。

3. 特別プログラム ～新年祝賀の神事～

この新年祝賀の神事は、次ページからの①→②→③の順で行なってください。

① 2026年新年祝賀祭の光を受け取る

この神事においては、昌美先生が新年祝賀祭の中で特別な光を降ろされます。

その光は皆様がこの神事に臨むタイミングに合わせて皆様のもとに注がれます。

宣言して光を受け取る

- 目を閉じて、「『2026年の新年祝賀祭』における光を、今から受け取ります」と宣言してください。その時、皆様のもとに光が注がれます。

※宣言は、声に出しても出さなくても構いません。



呼吸法で光を浸透させる

- 次に、呼吸法を行ないます。静かにゆっくりと息を吸い、息を止めて「神聖復活大成就」と心の中で唱え、ゆっくりと息を吐く。この呼吸法を7回行ないます。
- そして、「光を受け取った」と宣言する。

※宣言は、声に出しても出さなくても構いません。

※今回の呼吸法では、息を吸う時に「我即神也」、息を吐く時に「人類即神也」と心の中で唱える必要はありません。

2 神聖復活の印を7回組む

特別な光を受け取った自分が人類を代表して神聖復活の印を7回組みます。この印を通して光が自分を中心に、周りの人、人類へと広がり、神聖に目覚める人々がどんどん増えてゆきます。自分から周りへと光が波及している、という意識で一回一回の印を大切に組んでください。

※神聖復活の印をお組みになれない方は、我即神也、人類即神也など組める印を7回組む、または前ページで行なった呼吸法を7回行なってください。

3 過去は消えた～大成就の神事

この神事では、2025年までの自分自身のイメージを手放し、新たな意識で2026年の神聖な自分の姿を思い描き、成就させましょう。

過去は消えた

- 過去のつらい悲しい出来事、また喜ばしい出来事さえも、それらすべては過去となり「消えていったのだ」と感謝して、それらを手放し、過去を振り返ってもそこには何もなく、すべては消えていったことを意識してください。そして、今ここには何も引きずっていない自分、何ものからも影響を受けていない自分が在ると意識してください。



今日受け取った特別な光を意識する

- 今の自分は過去がまっさらな状態であり、その自分自身が①のプログラムで「新年祝賀祭の光」を受け取っていることに確信を持ってください。



2026年の神聖なる自分の姿をイメージ

- プログラム①の光を受け取った自分自身が、2026年に神聖を発揮して生きている姿をイメージしてください。
- ※もしイメージするのが難しい場合は、「2026年、自分は神聖を発揮して生きている」など、心の中で思っただいても結構です。



大成就の言霊と拍手

- 2026年の神聖なる自分の姿が思い描けたら、「すべては完璧、欠けたるものなし、大成就」と3回唱えます。声に出しても出さなくても構いません。
- 最後に、1、3、5、7の拍手を打ち、新年祝賀の神事は完了です。

以上をもちまして、2026年新年祝賀祭は終了です。
有難うございました。
なお、このプログラムは新年祝賀祭のみの神事です。

インターネット・ライブ配信の視聴方法

実施日 2026年1月11日(日)

時間 11時~13時終了予定

※10時50分からインターネットに接続できます。

- ①本会公式ホームページのトップページの「ニュース&トピックス」の上にカーソルを置き、クリックします。
- ②「ニュース&トピックス」のページに移動したら、「2026年1月11日新年祝賀祭ライブ中継のお知らせ」のアイコンをクリックしてください。
- ③「新年祝賀祭ライブ配信はこちら」のアイコンをクリックしてください。

※右のQRコードからご覧いただけます。

(スマホ・タブレットのみ)



※視聴時間(10時50分)前に操作を行なわれた場合、再生ボタンを押さないと映像が始まらない場合がございます。

※映像を視聴するには大容量のデータを使用いたします。インターネットのご契約内容により通信制限がかかったり高額になったりする場合がありますので、ご注意ください。

※この特別プログラムで受け取る光は、1月11日(日)11時より24時間流れつづけており、各自がプログラムを行なった際に受け取れると昌美先生はおっしゃっています。そのため、録画は1月12日(月)11時(日本時間)までご覧いただけます。